

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DM167 / Japan Studies Program C		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	非言語コミュニケーション論+芸能文化比較論 ～嘘は見抜けるか？～		
担当者名 (Instructor)	福山 桜子(FUKUYAMA SAKURAKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ICC2623	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

コミュニケーションにおいて非言語行動「言語以外で伝わる／伝えること」の絶大な影響力を具体的に認識する。その上で映画、ドラマ、演劇なども用いて、社会のあらゆる場面で非言語行動を最大限に活用し生きる力を上げられるよう、深く考察する。

To recognize the enormous power and influence of nonverbal actions or messages that are sent, received or understood through behavior without the use of words. Movies, dramas and plays are used to study in depth how to fully utilize nonverbal actions in any social situation.

授業の内容 (Course Contents)

「嘘は見抜けるのか？」。俳優や女優は「嘘をついている」のではなく「嘘を本当にしている」。舞台、映画、ドラマなどはコミュニケーションの再現である。「演技」と「嘘」は何が違うのだろう。外見的特徴、声、動作、表情、距離、空間、などの非言語に特に着目。現役映画監督・演出家・アクティングコーチとして日米で活動する視点から、非言語行動を紐解き「伝えること」「伝わること」を考察し、また、そこから見える文化差を探求していく。芸能界の成り立ち、興行形態の差や芸能の日米史、アイドルやアーティストの海外と日本の違いなどから見えてくる非言語性にも着目し文化を見つめる。

Stage, movie and drama performances are reenactments of communication. So, what is the difference between an acting and a lie? The course will focus in particular on external characteristics that are nonverbal, such as voice, actions, expressions, distance, and spacing. Lectures will first focus on unravelling what nonverbal actions are from the perspective of people currently working as acting coaches, movie directors or theater producers in Japan and the United States, and then look for any visible cultural differences in the areas covered. We will also study culture by looking at the differences between Japan and the United States in terms of how the entertainment industry is made up, features of performance, the history of entertainment, and characteristics of actors, artists and celebrity icons (known as "idols" in Japan).

授業計画 (Course Schedule)

- 「非言語コミュニケーション総論」
非言語行動とは何か？伝え方で伝わる、伝わらない。その影響力。
- 「エンターテインメント業界の成り立ち文化差」
アメリカのスター。日本のスター。韓国のスター。なぜ日本のアイドルは「卒業」するのか？
- 「非言語行動の機能」
言葉以外で何が伝えられるか、何が伝わってしまうか。伝え方のカテゴライズ。
- 「外見的特徴①」
「見た目」のコミュニケーション。アメリカの履歴書は「写真を貼ると法律違反」？
- 「外見的特徴②」
「見た目」のコミュニケーション。第一印象とは？魅力とは？
- 「身体動作、動作学～ジェスチャー、ポスチャーの意味するもの ①」
しぐさ、動作が意味するもの。そこから読み取れる文化の差。
- 「身体動作、動作学～ジェスチャー、ポスチャーの意味するもの ②」
しぐさ、動作が意味するもの。そこから読み取れる文化の差。
- 「表情～感情、顔に表れるもの①」
顔の3つのゾーンから読み取る感情。視線の語るもの。悲しくても困ってもスマイルな日本人。
- 「表情～感情、顔に表れるもの②／視線行動」
顔の3つのゾーンから読み取る感情。視線の語るもの。視線行動。悲しくても困ってもスマイルな日本人。
- 「空間、身体接触～パーソナルスペース」
日本人は満員電車はオツケーでも、ハグは苦手？距離感の文化差。
- 「非言語の異文化」
ハイコンテキスト・カルチャー、ローコンテキスト・カルチャー。
- 「嘘は見抜けるか？」

- 言語では嘘はつける。では非言語で嘘はつけるのか。見抜けるのか。
13. 「非言語ワークショップ①」
実際にやってみる非言語。セリフなどを用いて。
 14. 「非言語ワークショップ②」
実際にやってみる非言語。セリフなどを用いて。
非言語コミュニケーション文化論、総括。

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

準備学習については毎回の授業で指示する。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

課題、及び、リアクションペーパー(40%)/授業への参加度(30%)/最終レポート(Final Report)(30%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)